

バチルス・サブチリス由来のプルナーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1227

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 プルナーゼは、19アミノ酸のシグナルペプチドを含む前駆体として生成され、パルミテート修飾されたシステイン残基が続くリポタンパク質です。シグナルペプチドは、細胞外マトリックスへの分泌の前に切断されます。

別名 プルナーゼ; EC 3.2.1.41; リミットデキストリナーゼ (誤り); アミロペクチン 6-グルカノヒドロラーゼ; 細菌デブランチング酵素; デブランチング酵素; α -デキストリン エンド- α -1,6- α -グルコシダーゼ; R-酵素; プルラン α -1,6-グルカノヒドロラーゼ; 9075-68-7; プルナーゼ M2

製品情報

由来	バチルス・サブチリス亜種・サブチリス株168
形態	3.2 M 硫酸アンモニウムで供給されます
EC番号	EC 3.2.1.41
CAS登録番号	9075-68-7
分子量	84420.4 Da
純度	> SDS-PAGEによる評価で95%
活性	84.66 U/mg
濃度	558.77 U/ml
最適pH	~ 5.0
最適温度	> 37°C
単位定義	1単位は、37°Cで0.452 mg/mLのBSAを含むpH 5.0の22.59 mM酢酸ナトリウムバッファー中で、可溶性デンプン (9.04 mg/mL; ACS試薬; H ₂ Oで5分間沸騰させて溶解) から1 μ molのD-グルコース当量を1分間に放出するのに必要な酵素の量として定義されます。

使用法とパッケージング

調製方法 使用前に酵素沈殿を完全に均一化するために、バイアルを十分に振とうしてください。

保管・発送情報

保存方法 4°Cで保管してください (常温で発送されます)